

令和5年度道徳授業地区公開講座授業概要（第9学年）

令和5年1月21日

指導者 1組 汐崎 裕介  
2組 小此木洋輝

題名（資料名）	臓器ドナー
ねらい	臓器提供という現代的な課題をとおして、生命の尊さを深く理解し、自他の生命をかけがえのないものとして尊重しようとする判断力を育てる。
授業のポイント	<p>【教材について】</p> <p>臓器提供や臓器提供意思表示カードをとおして、生命の尊さや価値観を深く考えさせるものである。自分の大切な人が脳死になってしまったら、自分はどのような判断をし、どのような態度をとるのか、答えのない問いを自分の価値観に照らし合わせて考えていくことになる。自分自身の考えと向き合い、仲間の考えを受け入れることで、生命の尊さを感じさせたい。</p> <p>【授業のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一人ひとりの考えを引き出し、共有し、さらに自分に立ち返らせることで、生命のかけがえのなさを感じさせる。</li><li>・臓器提供について自分の考えをもち、仲間の考えを受け入れて、より生命に対する畏敬の念を深め、尊重することができるか。</li></ul>
生命を尊ぶためには、まず自己の生命の尊厳を深く考えることが大切である。そして、自己以外のあらゆる生命の尊さへの理解につながるようなきっかけになってくれればと思います。	